

一般社団法人 日本肥満学会

2026 年度 中島英逸記念海外発表助成 募集要項

2026 The Eiitsu Nakajima Memorial Scholarship for Presentation Abroad

助成の目的	一般財団法人海外医療萌芽支援財団は、非ウイルス性遺伝子組換えベクターの開発等の遺伝子治療の研究に携われ、研究半ばでご逝去された中島英逸先生のご遺志で設立された。中島英逸先生のご遺志に基づき、医学の進歩と発展に資する研究のために海外での研究成果発表を希望する若手医学研究者の海外への渡航・宿泊・学会参加費などを資金面で支援することで、若い医師や研究者が失敗を恐れずに挑戦し続けるための支えとなることを目指す。
応募資格	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 肥満に関わる研究に意欲的に従事しているもの。遺伝子研究をはじめとする基礎研究や臨床研究、さらに広い範囲の関連分野を含む。</li><li>2. 応募時に日本肥満学会の会員であること。(未入会で、入会希望の方は事務局で入会手続きを行う。)</li><li>3. 2026年4月1日～2027年3月31日までの間に、筆頭演者として海外で研究成果を発表した場合、もしくは発表予定であること(口演・ポスターの別は問わない)。対象学会は、国際肥満学会、北米肥満学会、欧州肥満学会、キーストンシンポジア、米国糖尿病学会、欧州糖尿病学会、米国内分泌学会、欧州内分泌連合、国際内分泌学会などのほか、本助成の趣旨に合致する場合は個別に検討対象とする。</li><li>4. 45歳未満もしくは、学位取得後10年程度以内。</li></ol>
対象領域	研究内容は、可能な限り関連領域ではなく肥満症学に関連するものとする。
助成金額および件数	1件25万円、年間4件程度。
重複制限	他の制度や財団からの同時期の助成金獲得は不可とする。また、本制度での複数回の助成は認めない。
給付時期	2027年4月～6月(本人名義の国内金融機関口座へ振り込みます)
応募方法	①所定の申請書(PDF)、②日本肥満学会名誉会員もしくは評議員による推薦書(PDF)(※日本肥満学会名誉会員・評議員にお心当たりのない方は、事前に日本肥満学会事務局にご相談ください。)、③海外での発表や発表予定を証明する書類またはメールと抄録(PDF)を2026年7月31日(金)正午までにメールで事務局に送付すること。 ※演題募集前の場合は、投稿予定内容で申請し、採択通知が来た時点で確定する条件付き内定とする。 *①②は本会ホームページ(URL)からダウンロードすること。

選考方法	選考は日本肥満学会の「中島英逸記念海外発表助成審査委員会」が書類選考を実施し(2026年8月頃)、理事会(2026年10月頃)で決定した後、一般財団法人海外医療萌芽支援財団の承認を得て最終決定する
採択通知	2026年10月30日(金)までに採択結果の通知をメールする。
研究成果等の報告	海外発表終了後3ヶ月以内に成果報告を提出する。また、研究成果を、日本肥満学会学術集会、アディポサイエンスシンポジウムなどで発表することが望ましい。
その他	採択者の名前・所属・研究課題は本会ホームページで公表される。申請内容に変更が生じた場合は速やかに本会事務局に報告すること。採択後、発表が取りやめになった場合、助成金を直ちに全額返金すること。
申請書送付先 および問い合わせ先	一般社団法人 日本肥満学会 事務局 〒556-0016 大阪市浪速区元町2丁目8-4-901 TEL: 06-6978-8760 FAX: 06-6978-8803 E-mail: info@jasso.or.jp 営業時間:9:30~17:30(土・日・祝祭日は休業) <a href="https://www.jasso.or.jp/index.html">https://www.jasso.or.jp/index.html</a>